



WELL v2

WELL Building Standard™

WELL認証は、人々の健康とウェルネスに焦点を合わせたビルト・エンバイロメント(建築や街区の環境)の性能評価システムです。

人間の健康とウェルビーイング(幸せな暮らし)に影響を与えるさまざまな機能を測定・評価・認証するパフォーマンススペースの評価システムであり、設計、建設、運用のベストプラクティスと、エビデンスに基づいた医学的および科学研究を組み合わせ、人間の健康とウェルビーイングをサポートする手段として構築された環境を評価します。2014年10月発表のv1、2018年5月発表のv2pilotを経て、2020年9月15日にWELL v2が発表されています。より良い建物を通じて人間の健康をサポートし、向上させるための10のコンセプト(空気、水、食物、光、運動、温熱快適性、音、材料、こころ、コミュニティ)で構成されています。あらゆる種類のプロジェクトの評価に使用できます。

WELL認証を受けるためには、全ての必須項目 (Precondition) を満たし、必要な数の加点項目 (Optimization) を取得する必要があります。点数が多いと認証レベルが高くなります。審査は必須・加点項目を満たしていることを示す書類審査の他、現地にて空気質・水質・光・音などの環境測定と各種チェックにおいて要件を満たす必要があります。また、認証取得後にも継続的なビルト・エンバイロメントの維持を求めています。WELL認証の有効期限は3年間で、継続には再認証が必要となります。

複数建物の街区を評価するWELL Community Standard Pilot、複数建物をまとめて取り扱うWELL at scaleと呼ばれる評価システムもあります。

認証システムの種類

WELL v2ではどのような用途の建物でも評価システムは同一のものを使用します。但し、テナントビルのコア部分を対象とした場合には「WELL Core」と呼ばれ、若干の評価要件が異なります。

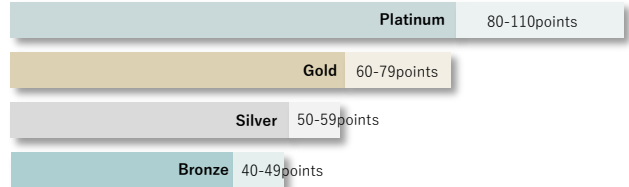
評価項目

項目 (Feature) の中にはパート (Part) に分けられた要件があります。プロジェクトは必須パート全てを満たした上で、加点パートを満たし点数を獲得します

Concepts 分野	Features 評価項目		Parts パート		Points ポイント	
	必須項目数 Precondition	加点項目数 Optimization	必須パート数	加点パート数	加点パート 総配点数 Feature CAPなし	最終取得 最大得点
A: 空気	4	10	9	16	18点	100点
W: 水	3	6	5	12	14点	
N: 食物	2	12	5	14	16点	
L: 光	2	7	2	10	18点	
V: 運動	2	9	6	16	21点	
T: 温熱快適性	1	8	2	13	16点	
S: 音	1	8	2	12	18点	
X: 材料	3	9	8	16	18点	
M: こころ	2	9	3	17	19点	
C: コミュニティ	4	16	6	32	42点	
I: イノベーション	-	(6)	-	(9)	(10点)	10点
合計1	24	100	48	167	210点	110点
合計2		124		215		

認証のレベル

WELL v2認証レベルは、WELLプロジェクト、WELL Core プロジェクトのいずれにおいても、全必須項目を満たした上で、加点項目80点以上：プラチナ、60～79点：ゴールド、50～59点：シルバー、40～49点：ブロンズです。



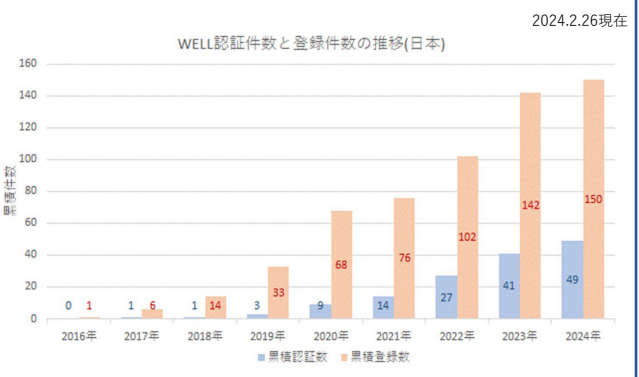
資格



WELL AP (WELL Accredited Professional)とは、WELL評価システムにおける専門性と高度な知識を有する人を認定する資格です。WELLプロジェクトの認証取得支援を行う人などに向けたものです。WELL認証の評価員(審査者)ではありません。日本国内を含め世界各地にて、英語で受験可能です。

日本の認証プロジェクト

日本国内の登録件数・認証件数も年々増加しています。



世界の認証件数

現在までの累計認証件数は1,329件(48カ国、日本49件)です。526件が予備認証(Pre-Certification)を受けています。2024.2.26現在

